



# Forcepoint Web Security Cloud セットアップウィザードガイド

---

---

2017年11月15日  
株式会社ディアイティ  
ネットワークセキュリティ事業部  
技術グループ

**目次**

1 ログイン .....	3
2 Configuring your firewall to connect to the cloud service .....	3
3 Sending end user information to the cloud service .....	3
3.1 Configuring the Directory Synchronization Client .....	3
3.2 Download and configure the client software .....	3
3.3 Verify synchronization results .....	4
4 Adding users manually .....	4
5 Setting up your first policy .....	4
6 Configuring policy connections .....	4
7 Directing user traffic to the cloud service .....	4
8 Testing your policy settings .....	4
9 Reviewing your configuration .....	4

## はじめに

本書では、Forcepoint Web Security Cloud(WSC)初回ログイン時に実施されるセットアップウィザードの内容について解説します。

ウィザードは初回ログイン時に自動実施され、完了するまで通常の設定画面が表示されません。それらの設定項目は、ウィザード完了後変更可能のため実施時に未決定の項目についてはデフォルト設定とすることでウィザードを完了することが可能です。

## 本書について

Forcepoint Web Security Cloud はクラウドサービスであるため、設定内容について随時変更となる可能性がございます。本書については 2017 年 11 月のオンラインヘルプを基に作成しています。そのため最新の状況と異なる場合は、オンラインヘルプによりご対応下さい。

## 1 ログイン

以下の URL に接続し、Forcepoint 社からのメールにある ID・パスワードでログインします。

<https://admin.forcepoint.net/portal/>

## 2 Configuring your firewall to connect to the cloud service

お客様環境のファイアウォールの設定確認を行います。

"Test Connection"にて WSC 宛の接続が許可されているかどうかの確認を行いますが、エンドポイントファイアウォール等の影響により実際には許可されていてもテスト(確認)失敗扱いになる場合があります。

失敗扱いになっても今後の WSC の動作に影響はないため、そのまま"Next"をクリックし次に進みます。(この時点で許可がされていないとしても、実際の利用時に許可されていればよいことから、"Next"をクリックし先に進みます。)

## 3 Sending end user information to the cloud service

クライアントとして WSC を利用するユーザ情報の登録方法について設定を行います。

Directory Synchronization Client(DSC)か手動追加、いずれかを選択します。

利用する方法が決まっていればそちらを選択ください。

決まっていない場合は、"Enter users manually"を選択し"Next"をクリックし先に進みます。後に変更可能です。

### 3.1 Configuring the Directory Synchronization Client

前のページで"Synchronize users from my directory"を選択した場合、DSC 関連の設定を行います。

パスワードの指定を行い、"Next"をクリックし先に進みます。

### 3.2 Download and configure the client software

前のページで"Synchronize users from my directory"を選択した場合、DSC のダウンロードを行います。

32bit 版と 64bit 版があるため、適切な方をダウンロードした後、"Next"をクリックし先に進みます。

ダウンロードはウィザード完了後にも可能です。

### 3.3 Verify synchronization results

前のページで"Synchronize users from my directory"を選択した場合、DSC によるユーザ情報同期結果の確認画面が表示されます。

ウィザード完了後にも確認可能なため、"Next"をクリックし先に進みます。

## 4 Adding users manually

前のページで"Enter users manually"を選択した場合、エンドユーザの手動登録を行います。

ウィザード完了後にも追加可能なため、"Next"をクリックし先に進みます。

## 5 Setting up your first policy

ポリシー内容の設定を行います。

ウィザード完了後にも編集可能なため、"Next"をクリックし先に進みます。

## 6 Configuring policy connections

設定したポリシーの割り当て方法の指定を行います。

ウィザード完了後にも編集可能なため、"Next"をクリックし先に進みます。

## 7 Directing user traffic to the cloud service

ブラウザの Proxy 設定をクラウド宛に変更します。

ウィザード完了後にも変更可能なため、"Next"をクリックし先に進みます。

## 8 Testing your policy settings

ポリシー適用のテストを行います。

ウィザード完了後にも確認可能なため、"Next"をクリックし先に進みます。

## 9 Reviewing your configuration

設定内容の確認を行います。

"Next"をクリックし先に進みます。

以上でウィザードは完了です。